



いたこ
潮来市

平成21年11月発行

第135号

議会だより

発行責任者：議会議長 加藤 政 司

〒311-2493 茨城県潮来市辻626

編 集 者：広報編集委員会

TEL 0299-63-1111

FAX 0299-80-1100

11/3

大生原地区市民運動会



平成21年第3回定例会

◎定例会概要 …………… 2

◎委員会研修報告 …… 11

◎一般通告質問 …………… 4

◎お知らせ …………… 14

平成 21 年第 3 回定例会

平成20年度決算認定、補正予算、条例の一部改正等、全19案件を可決

第 3 回定例会は9月3日から9月18日まで開催されました。審議された議案等は、決算認定、条例改正、補正予算、意見書提出、人事案件等です。提出された案件はすべて原案のとおり可決しました。通告質問については、7人の議員が市政一般について質問しました。

会 議 経 過

月 日	議 事 日 程
9月 3日 (木)	開会・議案説明
9月 9日 (水)	市政一般通告質問 4人
9月10日 (木)	市政一般通告質問 3人
9月11日 (金)	議案質疑・採決
9月14日～16日	各常任委員会
9月18日 (金)	委員会報告・採決・閉会

審議された主な議案

件 名	内 容	結 果
◎特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部改正	市長の申し出により平成21年10月分の市長給与を条例規定額から27万4千円減額し、51万円とする。	全員賛成
◎潮来市国民健康保険条例の一部改正	健康保険法施行令等の改正にあわせ、出産育児一時金の支給額を平成21年10月1日から平成23年3月31日までの出産についての暫定措置として35万円から39万円に引き上げるもの	全員賛成
◎潮来市図書館の設置及び管理に関する条例の一部改正	市立図書館の管理について、指定管理者により行うことを可能とするため、条例を一部改正するもの	賛成多数
◎平成21年度一般会計補正予算	前川噴水整備工事費、学校アンテナ改修工事費等、総額1億7,756万円を追加するもの	賛成多数
◎平成20年度潮来市歳入歳出決算認定	平成20年度の一般会計・特別会計決算総額177億2千万円(歳出)を認定	全員賛成
◎教育委員会委員任命の同意	任期満了に伴う委員の任命について同意するもの ◎氏名 草野 好夫(潮来市潮来)	全員賛成

8月臨時議会の結果

8月7日に臨時会が開かれ、平成21年度一般会計補正予算について審議され原案どおり可決されました。この補正予算は、平成21年度国の補正予算に伴い創設された地域活性化・経済危機対策臨時交付金及びその他の国庫補助金を活用し、喫緊の課題である地域経済の活性化、教育環境の整備、市民サービスの向上等を図るため、増額するものです。

補正額 2億6,091万5千円

主な項目

総務費	1,980万円 (前川周辺整備事業など)
土木費	7,238万円 (大生住宅解体工事費など)
教育費	1億3,788万円 (牛堀中体育館工事など)
民生費	1,250万円 (保育所エアコン設置費など)
衛生費	1,197万円 (施設材料費など)
農林水産業費	639万円 (舟溜り樋門改修工事)

平成20年度各会計の歳入歳出決算を認定

会計名	歳入決算	歳出決算	差引残高	
一般会計	109億2,199万8,303円	106億7,997万8,472円	2億4,201万9,831円	
特別会計	国民健康保険	35億9,126万361円	35億6,861万9,627円	2,264万734円
	老人保健	2億503万5,670円	1億8,899万4,474円	1,604万1,196円
	下水道事業	16億6,193万4,611円	16億5,133万1,031円	1,060万3,580円
	農業集落排水事業	5,275万6,056円	5,187万8,424円	87万7,632円
	介護保険	14億3,705万8,347円	14億460万9,649円	3,244万8,698円
	後期高齢者医療	1億8,269万7,383円	1億7,654万9,425円	614万7,958円
合計	180億5,274万731円	177億2,196万1,102円	3億3,077万9,629円	

企業会計	歳入決算	歳出決算	差引残高
水道事業収益	7億1,096万8,583円	6億8,976万276円	2,120万7,970円
水道事業資本	3億7,391万7,000円	6億6,686万4,437円	△2億9,294万7,437円
工業用水道事業	1,369万9,144円	1,298万4,825円	71万4,319円

※水道事業資本の不足額は、過年度損益勘定留保資金、消費税資本的収支調整額等で補てんした。

請願審査結果

受付番号	件名	提出者	審査結果
請願第2号	教育予算の拡充を求める請願	茨城県教職員組合	採択

国への意見書

請願にもとづき、国の関係行政庁へ送付しました

教育予算の拡充を求める意見書（要旨）

子どもたちに豊かな教育を保障することは、社会の基盤作りにとってきわめて重要なことであるが、地方交付税削減等の影響で自治体において教育予算を確保することは困難となっている。

自治体の財政力や保護者の家計の違いによって、子ども達が受ける「教育水準」に格差があってはならない。政府においては、教育予算を国全体として、しっかりと確保・充実させるため、次の事項を実現されるよう、強く要望する。

1. きめ細かい教育の実現のため、義務制第8次・高校第7次教職員定数改善計画を実施すること。
2. 義務教育費国庫負担制度について、国負担率を2分の1に復元することを含め制度を堅持すること。
3. 就学援助制度の拡充のための国の予算措置をおこなうこと。奨学金制度について、「貸与」から「給付」方式に改善すること。
4. 教育予算の充実のため、地方交付税を含む国の予算を拡充すること。
5. 教職員の人材を確保するため、教職員給与の財源を確保・充実すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

一般通告質問



吉川 俊 議員

問
対応マニュアルの見直しは

「本格流行」の新型インフルエンザ。対応マニュアルの見直しを伺う。

答
柔軟に対応する

かすみ保健福祉センター長
県の運用指針のもと柔軟な対応をしたい。
基礎疾患のある人は、人工透析者、妊婦、乳幼児、独居高齢者など1697人。今後とも広報紙、チラシ等でお知らせし、医師との相談など情報を提供したい。

問
基礎学力の現状は

児童・生徒の基礎学力の現状を伺う。

答
中学校で差が出がち

教育次長
基礎学力は、読み・書き・計算力に絞った学力を指す。小学校では県全体と変わらない。中学校は、学力差が出

ち。授業で工夫し学力の向上に努めたい。

問
授業が成立しない実態は

授業が成立しないという現実を伺う。

答
解消に努めている

教育次長
一部学校でそのような傾向が見られたが、保護者会等の協力での解消に努めている。

問
子育て支援協賛店の実態は

子育て支援の「いばらきキッズクラブカード」市の協賛店を伺う。

答
8月末現在33店舗

社会福祉課長
市内の協賛店は8月末で33店舗。買う13、食べる1、学ぶ8、遊ぶ2、金融2、理容1、自動車関連4、クリーニング1、その他1である。

問
前川あやめ園のその後は

立入禁止の前川あやめ園。その後を伺う。

答
地権者の理解が得られない

観光商工課長
平成19年7月から用地交渉を始めた。市は賃貸料を進めているが、地権者の理解が得られない状況です。今後とも粘り強く更なる交渉を進めて参りたい。

問
前川あやめ園有料化は

前川あやめ園の有料化について伺う。

答
現段階では考えてない

観光商工課長
有料化により財源が確保できる一方、新たな環境整備に多額の費用がかかる。市民のあやめ公園と位置付けているので現段階では有料化は考えてない。

問
ふるさと館その後は

潮来ふるさと館。新たな展開を伺う。

答
内部で話し合った

環境経済部長
ふるさと館の維持管理と今後の利活用について、内部で話し合った。運営委員会には相談していない。

問
スポーツ合宿等の誘致は

ホテル、旅館の宿泊施設を拠点としたスポーツ合宿等への取り組みを伺う。

答
施設の情報を提供する

観光商工課長
市内のホテル・旅館等は17軒、1631人が宿泊可能。市は合宿などの問い合わせには受け入れ施設など情報提供を行っている。

問
潮来高校通学路整備は

潮来高校通学路整備事業の進捗よく状況を伺う。

答
まとも次第発注したい

都市建設課長
現在、相手方と協議中。まとも次第、発注等したい。

問
水郷有料道路無料化の

水郷有料道路無料化の内容変更等の有無と目的を伺う。

答
平成21年12月31日

都市建設課長
県等から話はないので、平成21年12月31日までに無料になると考えている。



さくら咲く宿泊街

一 般 通 告 質 問



原 浩道 議員

噴水づくりについて

問 昨年9月の定例議会において、4930万円の補正予算案が可決され、おおみ建設㈱が会社更生法の適用に追い込まれ噴水工事が中断、工期が延び来年3月頃工事完了を目指している状況にあります。完成後の維持管理の財政的負担増加に市民の納得が得られるのか疑問に思う。どのような管理方法でどこが管理するのか。

答 秘書政策課長
定期点検を行いながら市が管理します。

問 耐用年数及び設備の保障期間は

答 メンテナンスをしつかり行い15年から20年の耐用年数と考えています。メー

カーの保証期間は1年間です。



問 年間の維持管理費の内訳は

答 おおむね300万円です。内訳は概算で電気料約26万円、上下水道使用料約67万円、機器類点検費用73万円、機器類の消耗品等134万円です。

問 噴水づくりの目的は

答 潮来市のランドマーク的存在としまして観光客集客、特に若い人たちに来ていただきたい長い時間楽しんでもらいたい、そして地元の方々と親しく交流を重ね

潮来市の魅力を味わっていただきたい。また多くの利活用を考えこの噴水施設で活性化を図っていききたいと考えています。

問 市民の声として噴水についての意見は出ていますか。

答 特に伺っておりません。

要望

伺っていないということ
は市民の意見、要望というものを聞いていないに等しいと私は感じる。この事業は補正まで通ってできてしまいません。もっと前の段階で噴水の目的や維持管理費用、財源の内容などを市民を交えて意見聴取して採決すべきであったらうと思えます。平成20年度の潮来市監査委員の意見書、この中で市の公債費は元利合計242億9357万にに対し利子合計34億158万円にも上り財政を圧迫、財政不足の調整をするための基金の取り崩しは、昨年度2億115万円、今年度2億3584万円の取り崩しを行っ

ています。この平成20年度決算審査意見書の結びに、経常経費比率、各種基金の現状を判断すると、今後一層の経費縮減と施策の見直しが必要と言われています。噴水をつくれれば維持管理費が常にかかっていますので、できれば勇気ある中止、撤退を望むものであります。

問

監査委員について

問 監査事務局を財政課に設置することは性質上どうなのか、財政課は予算管理、財産管理、契約管理部門であり監査委員と本来立場が異なる部門である。どのような根拠で設置されたのか。

答

総務課長

監査委員は市長部局とは別組織としております。監査委員事務局につきましても職員は兼務はありますが、財政課内に設置しているわけはありません。職員の兼務状況は、監査委員事務局長、行財政推進室

長、固定資産評価審査委員会事務局長を兼務しています。これまでも当市では専任していた例はありません。

問 監査される方の人が書記をしていると、甘くなってしまうのではないかと。

答 監査委員事務局長

監査をするのは監査委員であり、監査事務局は書記でございます。あくまでも中立な立場で仕事をしております。監査事務局が監査を受けるという立場ではないかと。

問 一般会計決算審査意見書は監査委員が作ったものか。

答 監査委員の意見を参考に事務局が作ります。事務局主導ではありません。監査委員の意見等々を集約し、実務は事務局が行っています。

その他の質問

◎副市長に対する業務命令について

一 般 通 告 質 問



大平 幸一 議員

問 行革とLED（発光ダイオード）について

問 今後の市の考え方と進め方について

答 行革推進室長

LED照明は省エネ、地球温暖化防止など環境に配慮した照明として注目を浴びており、導入している自治体もあります。家庭用では量産化により低価格化が進み、特に電球型においてはおよそ2年で導入コスト分の電気代を賄えるというデータがございます。従来の照明に比べ導入コストが高額なものも事実であり、LEDについては内容をよく精査する必要があります。メリットデメリットの実績などを確かめ、それが初期投資に見合うものなのか推移を見ながら検討いたします。



LED蛍光灯

問 企業誘致について

問 企業誘致とLEDについて伺います

答 企業誘致推進室長

成長の見込める業種であると考えており、今後研究が進み、もっと広い分野で使用されるものと期待してはいますが、自動車産業同様に広い産業業種に成長していくか十分見極めながら、誘致するかどうかは検討したいと思えます。

問 営業活動の進捗状況を伺う

答 現在具体的に交渉している企業はございません。

今後も多くの方からの情報をいただき企業訪問等を積極的に行っていきたいと考えております。

問 今後の誘致活動の進め方について伺います。

答 副市長

ターゲットをどこに絞るかということは大変重要なことだと思えます。どういう企業があるか勉強させていただき、その企業の中で移転や新しく工場建設等を行う企業を調べます。そこで可能性があればパンフレットを配布し情報を待つ。もしくはいろいろな企業との付き合いの中で、企業の動向を逐次情報収集しながら企業誘致を進めてまいります。

問 あやめまつり・おどりの響演について

問 反省会ではどのような議論がなされたか伺う

答 観光商工課長

反省会等については今後各イベントを一体的に、関係団体と協議していきたい

と考えています。

問 おどりの響演でJ.R女子トイレで混雑があったと聞かされたのは

答 J.Rと協力しながら、清潔な使用と対応方法を考えていきたいと思えます。

問 あやめまつりでのトイレの案内表示は

答 表示については工夫しながら対応していきたいと思えます。

問 防災訓練の内容は決定したか伺います

答 総務課長

内容については、情報伝達訓練、避難訓練、消火器訓練、給水訓練、安否確認訓練、応急手当講習等を予定しています。昨年は自衛隊の協力を得ましたが、本年は消防署員による交通救助訓練、レスキュー訓練を予定しております。



問 防災訓練について

その他の質問
◎他機関からの情報収集の責任者、そのマニュアルは

一般通告質問



沼里 真一郎 議員

問
る舟乗船棧橋の
延長で常時利用を

私は議員になる前から商工会青年部員として毎年あやめまつりの舟をこぎ、娘船頭や男船頭、事務員の皆さんと共に活動して参りました。また6月の平日に市内各幼稚園・保育園児のる舟無料乗船を行うなど商工会青年部は奉仕活動を行っています。青年部員は無料のボランティア活動であり、あやめまつりの花形である嫁入り舟の船頭もしています。ところがこの時は棧橋が短いためる舟遊覧ができません。嫁入り舟の時でも一般客の乗り降りができるように乗り場の棧橋の延長ができませんか。

答 観光商工課長

る舟乗り場の延長を検討させていただきます。と思っています。

問
不法係留船の撤去
移動はできないか

常時係留しているボートが川の片側をふさいでいて、舟から見るあやめを邪魔していますし、まこも橋の下はる舟2艘がやっとすれ違える幅しかありません。また廃船らしき舟も何艘も係留されています。ボートの撤去または移動はできないか。民間船のスビードも危ない。

答 総務課長

前川の管理は潮来土木事務所、現在は注意の張り紙をしている。今後特にあやめまつりの期間中、上流の広い部分への移動等の指導等行いたい。また上流部に係留施設等と提案し、その計画を検討したいとの事でした。スピード取締りは県条例もあり警察とも連携して安全対策を図っていきます。

問
あやめまつりでの
踊り披露について

答 観光商工課長

来年は踊りの団体の皆さんの意見を公平に聞いて進めます。

問
あやめ娘
コンテンツ中止を
る舟案内業務復活を

あやめ娘達は皆で協力して観光客へおもてなしをしています。に、あやめまつり中のあやめ娘のおもてなしの心へ順位をつけコンテンツしたのはおかしい。今年のおもてなしが来年のコンテンツに反対している。コンテンツはやめべきではないか。

答 今回初めてコンテンツをし、おもてなしを基準にしたので理解をいただきたい。

問
未曾有の不況に苦しむ
中小企業救済対策を

今当市の中小企業は未曾有の不況に苦しんでいます。完全失業者は昨年の270万人から本年6月には347万人へ増加しています。製造業の倒産、景況感、資金繰り悪化は昨年以來連続しています。当市でも建設業者の廃業が相次いでいる。日本の全企業の99%を占め、雇用の7割を担う中小企業経営者の経営危機を救い、雇用を維持拡大して内需を高めなければ国民の暮らしは良くなりません。日本の貧困率は経済協力開発機構

加盟30カ国中悪い方から4番目です。欧米諸国に加えて低い課税最低限や基礎控除等を上げる租税対策や社会保障を通じて所得の再分配が必要で、雇用の7割を占め、地方経済を支えている中小企業の経営危機を救い振興策をとる事はできないか。信用保証の拡大、利子保障、雇用への補助金など。市内の企業の倒産状況はどうなっているか。

答
自治金融制度
振興金融制度で支援
保証料の一部補助

観光商工課長

本市では自治金融制度、振興金融制度で支援しています。また保証料の一部を補助しています。セーフティネット貸付けは申請があり次第、認定書を発行しております。

問
FTA自由貿易協定で
我が国農業は崩壊する

昨年の日本農産物輸入額は5兆9820億円に上り、その32.5%を米国が占める。FTA自由貿易協定が結ばれたら日本の米は82%も減り、自給率は18%になる。穀物は48%、肉類は15%減少する。交渉中のオーストラリアとの

EPAも国内生産に大打撃で小麦は99%、砂糖は100%、乳製品は44%、牛肉は56%減少する。日本の食糧自給率が40%に低下したのは工業製品の輸出拡大と引き換えに輸入農産物が大量に流れたためだ。FTA、EPAで関税が撤廃されたら食料自給率は12%になり、日本の農業は崩壊する。こんなものは断固拒否しなければならぬ。農業を守るには価格保障、所得保障、政府買上げ保証の政策こそ必要ではないか。

答
所得保障がないと
米作りはできなくなる。

農政課長

農産物の関税が撤廃され、安い米が輸入されると米価はさらに下落する。潮来市のほとんどの農家が米の何らかの所得保障がないと米作りができなくなります。現在の米価も前年から比べ700円から1200円の下落です。

その他の質問

◎前川河岸の景観保護・助成を

◎あやめ満開時に花摘み娘を

◎前川の橋の橋脚補修と2t車より大きい車の重量規制を

一般通告質問



田崎 清議員

問 新型インフルエンザへの対応・対策について

8月末に市民が感染したと聞くが、市民への周知の方法や感染予防、防止策、感染者が増えた場合の対応は？

答 かすみ保健福祉センター長
対応等については潮来市新
型インフルエンザ対策本部の
立ち上げ、手洗、うがい等の
予防の徹底をお願いするチラ
シ、ホームページによる周知
や要援護者対策としてマスク
の備蓄等を行っている。潮来
市においては第一に手洗、う
がい、せきエチケットの励行
の徹底、第二に要援護者への
支援を感染拡大防止に努めて
まいりたい。

問 緊急救命患者への医療体制について

重症感染者の搬送、治療、入院のできる潮来市近郊にある病院、対応できる医師は確

保できるのか？

一刻一秒も早く診察、治療処理をお願いしたい。地域医療圏に相応分の負担をしているわけであるので、緊急体制を含めさらなる一層の機敏な医療体制の充実をお願いしたい。

答 かすみ保健福祉センター長

潮来保健所管内には、新型インフルエンザ入院協力医療機関が5施設ある。重症患者に対応するための人工呼吸器の設置状況や受け入れ可能なベッド数の確保状況について現状を把握している。

問 遊覧船（船外機）と櫓舟運航事故防止策について

あやめ祭期間中、舟の行き交う中で事故防止策は？水上交通安全協会の適切な指導をお願いしたい。

答 観光商工課長

4月末に観光船運航業者に対し、観光船の業者に対し、安全運航の徹底を図るよう指導を行った。

潮音橋付近の線路下において、民間船の船外機と櫓舟の接触したと商工会から報告があり、行方署の警察官に対応をしていただきました。

今後の事故防止策として、

安全運航の指導を観光船と櫓舟を担当する皆様にも参加していただき、意思の疎通を図り、安全対策を講じていきたい。



問 市のイベントについて

あやめ祭、おどりの響演、花火大会等の経済効果は？

答 観光商工課長

経済効果はあやめ祭については前年より5万人増の集客となり、宿泊業、飲食業、その他の業者についても、昨年よりも増加したと思います。おどりの響演についても周辺の商店、飲食店への経済効果をもたらしたと思う。その他イベント等も昨年を上回る効果があった。

問 反省会はまだ行われていないと答弁があったが、事務方としての反省点は？

今後の事故防止策として、安全運航の指導を観光船と櫓舟を担当する皆様にも参加していただき、意思の疎通を図り、安全対策を講じていきたい。

答 行政主体ということでは仕事が来ている部分ではあり、こういうのも一つの議論になるかと思う。

問 クロスカントリー、昨年は荒天の中、中止になり今年も中止か、今後の方向性は？

答 中央公民館長

野外競技の為、天候による中止の無駄が発生する。それが総経費の約3分の1を占める事から、予備日を設けると更に経費がかかります。

行政改革の一環として休止という苦渋の決断をさせていただいた。今後については、関係団体の皆さんと協議を続けながら考えていきたい。

問 環境整備について

前川及び周辺の整備について

周辺に廃船、シノ敷が放置されている。進入路の変更もあり観光景観の観点からも早急な処理はできないか？

答 農政課長

管理者である潮来土木事務所へ確認をしたところ、前川沿線の雑草処理については委託済みであり、該当地区についても、雑草処理等々が行わ

れる予定である。

廃船処理については前川全体的な形で処理をしていくという方針で進めている。所有権の問題もあり、県では段階的に調査しながら進めていくと回答をいただいた。

問 前川、1級河川側と南幹線用水路側への植栽について
桜並木、アジサイ、ツツジ等の植栽について。堤防の為、問題があると思うが可能か？

答 前川の河川整備計画の位置付けもあり、県の方と協議しながら進めていく。用水路については土地改良とも協議しながら進めていきたい。あくまでも長期的な視点であり、それ以前に水郷の風景を残した地区である為、維持管理に努めていくのが重要と考える。

問 道の駅より国道51号線、神宮橋方面に向かう直角に曲がる所のゴミの捨てられている場所の処置は？

答 都市建設課長

茨城県の所管であり、潮来土木事務所と協議し、ゴミ投棄防止対策についての要望をしながら対応を図りたい。

一 般 通 告 質 問



今泉 利拓議員

問
水郷潮来バスターミナル指定管理者社員による駐車料金着服問題について

事実関係を確認したい。

答 都市建設課長
社員がバスターミナル駐車場の利用料金のうちバスターミナル構内で販売していた回数券513セット、枚数にして5634枚、金額では256万5000円を着服した。すでに本人より返還され市に納入されていきます。指定管理者の(株)いたこに対し、実損分として金利相当分25万6676円を求め、9月8日に入金をされました。今回の事件が発生したことは、市及び(株)いたこ双方の管理体制に甘さが

あったことは事実であり反省しております。このような事件が二度と発生しないよう、(株)いたこに対し管理体制の強化を指導し対策を講じています。指定管理者として、公金を取り扱う者としての責任と自覚を高め、適切な業務遂行とさらなる住民サービスの向上のため努力するとの確約をされています。

問 市長は、最高責任者として10月の給料を5%カットして責任をとったが、現場責任者にも責任を取らせるべきではないか。

答 市長

処分の人員等については、市職員が文書による厳重注意が1名、口頭による厳重注意が3名、口頭注意が3名です。(株)いたこ職員は、文書による厳重注意が1名です。

要望 バスターミナルの駐車料金の着服問題は、(株)いたこの管理にし

ておいては目が届かない部分があったのではないかと。来年度は駐車料金の徴収については別の組織に任せざるべきではないか。たとえば市の開発公社、あるいは市商工会などを考えていただきたい。



問
白鳥道路の道路幅拡幅と歩道の設置について

6月議会で請願が採択されている。これからどのように取り組んでいくのか。

答

地元と協議していく

都市建設課長

現在、用地等の状況を精査しています。諸条件を整理し地元と協議しながら十分検討していきたい。

要望 せっかく地元の要望があつて請願が採択されたのだから、整備を急いでいただきたい。



白鳥道路の進ちよく状況は

問

在宅介護サービス事業所への公的補助について

市内の在宅介護サービス事業所はどれくらいあり、すべての事業所へ公

的(国・県・市)補助は支給されているのか。

答

事業所運営に対する補助はない

介護福祉課長

潮来市内で13の事業所があります。

介護保険制度では、それぞれの方の介護度に合わせた介護プランに基づき、介護サービスが受けられます。サービス利用者は1割を自己負担し、残りの9割については、国が25%、県が12.5%、市が12.5%、65歳以上の方の保険料から20%、40歳から64歳までの方の保険料から30%の割合で負担されています。この部分の介護サービスを提供した事業者へ支給されています。事業所の運営に対する補助はありません。

その他の質問

◎潮来市内の私立幼稚園と保育園に対しての公的補助の内容と金額について

一 般 通 告 質 問



柚木 巖 議員

問 乳がん、子宮頸がんの無料検診について

我が国では年間1万1千人を超える女性が乳がんで亡くなっています。また子宮頸がんで亡くなる女性は毎年約2千5百人に上り、近年は20代、30代の死亡が増加し、検診による早期発見、早期治療が望まれます。乳がん検診及び子宮頸がん検診の本市の推進状況は

答 かすみ保健福祉センター長
無料クーポン券の発行は10月中旬を予定しています。基準日は本年6月30日です。検診予定者は、子宮頸がん検診は20歳から40歳の5歳ピッチで931名。乳がん検診は40歳から60歳の5歳ピッチで1137名です。

答 受診率アップのため、集団検診を考えています。目標数値は60%以上とし努力していきます。

問 今回の無料検診を来年度以降も継続して実施できないか

答 国において今回の措置は単年度事業であり、当事業の成果を踏まえつつ、事業の継続については検討していくと、市独自では考えていない。



乳がん検診・子宮頸がん検診無料クーポン券を発行

問 特定検診について

答 市民課長
本市の生活習慣病による死因実態は

平成20年度でがんの死亡は79名、心疾患39名、肺炎38名、脳血管疾患24名です。これらの疾病の原因は高血圧、糖尿病、脂質異常症といった基礎疾患があり、生活習慣に起因することから若い時から予防することによりかなり改善することが可能であるかと言えます。

問 平成21年度の集団検診による受診率と、メタボと判定された割合は

答 受診率は現在27%です。メタボと判定された方は327名で受診者の約16%となっています。

問 今年度の目標受診率は47%だが、目標達成できるのか

答 医療機関による健診と11月に行う集団健診に期待している。

問 受診率に対する今後の目標は

答 22年度は52%、23年度は60%、24年度が65%です。24年度の65%は国が市町村国民健康保険に示した目標値に基づいており、国はこの達成状況により平成25年度から財政

的調整を行うとしています。

問 女性専用の受診日や休日健診は

答 女性専用受診の新設は考えていない。今年度から医療機関での個別健診を開始。また集団健診を2回にし、2回目の11月に行う健診については土日が入っています。

問 国保対象者の人間ドッグ健診補助の再開は

答 当面は受診率向上を最重要課題と考え、人間ドッグより安価に受診できる特定検診の受診率向上に努めていきたい。

問 がん検診について

本市の20年度のがん検診受診率と要精密検査の割合、そして再検査を受けた人の割合と21年度の受診率は

答 かすみ保健福祉センター長
40歳以上の市民を対象として(下表)

事業者保険加入者等、事業所等による検診や人間ドッグ等で実施した人については把握できず、未受診者としてカウントされています。

	平成20年度			21年度 受診率
	受診率	要精密 検査	精密検査 再検者	
胃がん	8%	12%	78%	8%
大腸がん	10%	8%	66%	11%
肝がん	16%	2%	83%	14%

問 24年度までの検診率の目標値は

答 年度毎の目標は掲げていないが、最終目標が24年度で50%。

問 今後の具体的な方針は

答 予防の面では禁煙の徹底に向けた啓発活動や、保健師による指導や食生活改善推進員による食生活の改善を推進します。受診率向上に向けては財政負担が伴い慎重に検討しなければならぬが、がん検診の追加実施等、市民が受診しやすい体制を検討し進めたい。

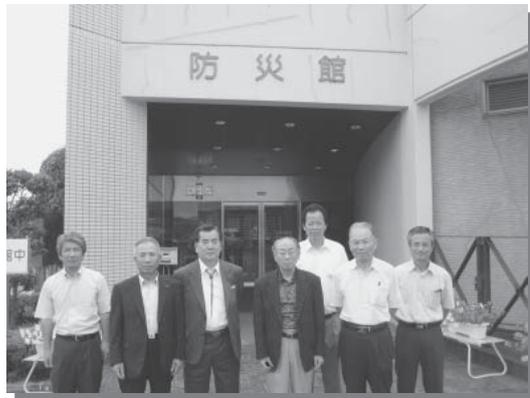
委員会視察研修報告

総務委員会

7月8日、9日に栃木県大田原市を行政視察いたしました。

大田原市では平成10年に台風等の影響で豪雨災害に見舞われ、多くの死傷者、建物等の被害が発生した。市ではこの災害を教訓に、関係機関等と連携し総合的な災害対策に取り組み始めました。地域防災計画の作成や自主防災組織の育成など市民自ら地域防災に努めることを基本理念とした取り組みを進めていました。また、市内に光ファイバーケーブルを整備し、市内の各公共施設、地域住民への情報発信を迅速に行い、さらに防災監視システムとして各河川等に防災カメラを設置し危険個所の監視を行っていました。防災訓練にも力を入れており、今年度は自衛隊、電力、電話、建設関係会社、医療機関、警察などと連携し総合防災訓練として行う計画があり、防災への意識の高さを実感いたしました。

潮来市でもいつどのような災害が起こるか分かりません。市民の生命、財産を守るため、できる限りの対策を進め、積極的に取り組むよう委員会としても積極的に提言していきたいと思えます。なお、研修終了後、水郷いたこ大使である、陶芸家の香



取甫氏を表敬訪問し、陶芸にかける思いなどを伺い、また制作現場を拝見し委員一同感銘を受けました。

環境経済建設委員会

7月15日、16日に、下水道事業に関する取り組みとして福島県三春町、農工商連携の取り組みとして喜多方市を行政視察いたしました。

三春町では、国・県等での新たな事業として進めている「浄化槽市町村整備推進事業」を、平成15年度より取り組んでいます。設置要件としては、設置希望者は受益者分担金として25万円、設置後に浄化槽使用料を納め、町では浄化槽の維持管理や単独処理浄化槽撤去工事（一定範囲内）を行っています。

また、平成16年度からは「市街地浄化槽代行事業」といった支援措置を講じ、集合処理、個別処理の組み合わせにより、下水道普及率100%を目指しているということでした。潮来市でも、これまでの各事業の効果等を調査し、公共下水道の整備を推進しながら、国・県等で進めている「浄化槽市町村整備推進事業」の導入について引き続き検討していきたいと思えます。

喜多方市では、国等が進めている「農工商連携」について積極的に進め、庁内に「農工商連携推進プロジェクト会議」を設置し様々な検討を進めていました。農産物や食品などを使った新事業開発や、



商工業者と連携し、農業の高度化を図る取り組みなどが行われている。これからは農工商連携の必要性を理解し、地域の基幹産業である農林水産業と商工業間の連携を強化し、新商品開発やビジネスチャンスを繋がるような取り組みが必要であると強く感じました。

委員会視察研修報告

教育福祉委員会

6月23日、24日に神奈川県綾瀬市と茅ヶ崎市を行政視察いたしました。視察内容は綾瀬市において介護保険事業の運営について、茅ヶ崎市においてはファミリーサポートセンター事業についてそれぞれ研修を行いました。

綾瀬市の介護保険事業は市単独で運営されています。滞納整理の状況等も普通徴収から特別徴収への切り替えの早期対応、生活保護者に対する代理納付の奨励等、収納率の向上に力を入れており、同時にケアプランチェックに対する研修等を実施しています。今後はケアマネージャーから疑問を収集してフォロー研修を実施した後、個別の点検をすることを最終目標とされていました。

介護を必要とされている一人一人に合った必要なサービスの提供ができるよう現場の意見を大切にしている姿勢は大変参考になるものでした。

ファミリーサポートセンターは小さな子を持つ親が安心して子育てできるよう地域の人たちが互いに助け合っていく相互援助活動を行う組織です。茅ヶ崎市では社会福祉法人へ委託しており、委託料約1400万円

会員2200人（人口23万人）で充実したサポート体制であると感じました。支援会員（団体含）373、依頼会員1581人と充実しており子育て支援事業の柱の一つとなっているようです。潮来市でも市の現状に見合った子育て支援を、関係機関と連携して進めていくことが必要であると感じました。



議会運営委員会

9月28日、29日と入間市議会・戸田市議会へ議会改革についての視察研修を行いました。当市でもインターネット中継を開始して丸一年、今後の議会運営のルール作りを学ぶべく様々な意見を交換しました。

入間市議会においては本年度、議員定数の削減・議長交際費の削減・議員の期末手当の削減（当市と同じ0.2カ月）等、経費節減に努めています。また各種審議会には、法令等の規定以外は不参加とされています。（本年3月以降）

戸田市議会においては平成15年より「議会改革特別委員会」を設置し現在は各会派より10名（定数26）で構成されています。主だった結果は、定例会中の傍聴の拡大・一般質問の一问一答への変更（当市も実施）・常任委員会の所管と名称の見直し・議会から選出の各付属機関等からの引き上げ等々があります。

当市にも近隣議会がネット中継の機器を視察に来ます。スムーズな議会運営の為に質疑問答の定義付けや一问一答方式の導入や先進的な部分はあるものと、自負しております。しかしながら両市の職員による対応の丁寧さを痛感し

ました。その理由の一つには、どこに訪問しても議会事務局の職員の人数の充実があると考え、当市においても議員定数が少なくなりましたが故に事務局員を増員される事を望むところでありました。今後はこの研修を十分に生かし更なる開かれた議会・品位ある中にも活発な議会運営を委員会一同目指して参る所存であります。



広報編集委員会視察研修報告

10月7日、8日に千葉県南房総市及び富津市の議会を訪問し議会広報紙の編集方法等について研修を行いました。南房総市議会では、各ページ毎に委員の担当を決め、委員自ら記事の内容や紙面のレイアウトを作成し、市民にとって読みやすく分かりやすい紙面づくりを常に心がけているということでした。

また、市民にとって必要性の高い施策や事業などはシリーズとして毎号掲載したり、過去の一般質問のその後の経過を追跡するなど独自の紙面づくりを行っており参考になる部分が多くありました。富津市議会でも、各委員が役割分担し、他の議員や執行部と調整を行いながら広報紙作成に取り組んでいました。議会の内容はどうしても堅苦しい内容になってしまいがちですが、写真やイラストなどを効果的に使用し、非常に見やすい紙面構成になっていました。両市議会とも広報委員が積極的に紙面づくりを行っており、議会広報への意識の高さを感じました。今回の研修を踏まえ、委員一同、今後よりよい「議会だより」の作成に向け努力してまいります。



議会議員活動日誌(平成21年7月～9月)

期日	内容	議員	期日	内容	議員
7月1日～2日	茨城県市議会議長会研修会 前橋市	議長	11日	買ってもらえる米作り研修会	議長・所管委員長
5日	潮来市消防夏期訓練	議長	12日	行方地域医療協議会	議長
6日	霞ヶ浦大規模自転車道建設促進同盟会総会	議長	19日	人権尊重教育研修会	議長・関係議員
7日	水戸神栖線・玉里水戸線建設促進期成同盟会	議長	20日	議会運営委員会	議会運営委員
7日	行方地域農業振興協議会総会	議長	22日	スポーツ少年団潮来市長杯	議長
8日～9日	総務委員会行政視察	総務委員	24日	教育福祉委員会協議会	教育福祉委員
10日	鹿島灘海岸環境整備事業推進協議会	議長	24日	茨城県後期高齢者広域連合議会	議長
12日	潮来祇園祭礼防犯対策会議	関係議員	25日	総務委員会協議会	総務委員
13日	広報編集委員会	広報委員	26日	環境経済建設委員会協議会	環境経済建設委員
15日～16日	環境経済建設委員会行政視察	環境経済建設委員	27日	全員協議会	全議員
19日	香取市民レガッタ大会	関係議員	9月1日	延方小学校特別教室竣工式	全議員
19日	泉消防団長叙勲祝賀会	議長	1日	香取・鹿嶋・潮来三市議会交流会	正副議長・議運委員長
21日	交通安全街頭キャンペーン	議長	3日	9月定例会本会議初日	全議員
24日	関東地区市議会議長会	議長	9日	9月定例会本会議 一般質問	全議員
25日	あやめ園花いっぱい運動	関係議員	10日	9月定例会本会議 一般質問	全議員
25日	日の出祇園祭礼	議長	11日	9月定例会本会議 議案質疑	全議員
26日	硯宮神社祭礼	議長	12日	津知小・日の出小・潮来二中 運動会	関係議員
26日	延方相撲例大祭	議長	14日	教育福祉委員会	教育福祉委員
28日	総務委員会協議会	総務委員	15日	総務委員会	総務委員
28日	霞ヶ浦流域下水道整備推進協議会研修	協議会議員	16日	環境経済建設委員会	環境経済建設委員
28日	鹿行広域事務組合議会臨時会	組合議員	17日	交通安全街頭キャンペーン	議長
29日	環境経済建設委員会協議会	環境経済建設委員	18日	9月定例会本会議 閉会	全議員
29日	教育福祉委員会協議会	教育福祉委員	19日	潮来・徳島・大生原・牛堀小運動会	関係議員
30日	議会運営委員会	議会運営委員	21日	潮来市敬老会	全議員
31日	茨城県後期高齢者医療広域連合議会	議長	23日	戦没者追悼式	全議員
8月2日	水原八坂神社祭礼	議長	26日	潮来市コスモスまつり	関係議員
6日	教育福祉委員会・民生委員懇談会	教育福祉委員	28日～29日	議会運営委員会視察研修	議会運営委員
7日	潮来市議会臨時会	全議員			

全国市町村交流レガッタ大会参加

※平成23年度は潮来市で開催されます。

10月3日・4日、全国ボート場所在市町村による「第18回全国市町村交流レガッタ大会」が長野県下諏訪町で開催され、潮来市から議会チーム、議会OBチーム、潮来スティング、ITAKO花組の4クルーが出場しました。



○議員が寄附をすること、議員に寄附を求めることなどは**禁止**されています○

- × 病気見舞い
- × 祭りへの寄附や差入れ
- × 地域の運動会やスポーツ大会への飲食物の差入れ
- × 結婚祝、香典
- × 葬式の花輪、供花
- × 落成式、開店祝の花輪
- × 町内会の集会や旅行等の催物への寸志や飲食物の差入れ
- × 入学祝、卒業祝
- × お中元、お歳暮

(政治家本人が結婚披露宴、葬式等に自ら出席してその場で行う場合は罰則が適応されない場合があります。)

議会傍聴へお越しく下さい

議会傍聴は市政や議員活動を知る最も身近な機会です。受付をすれば傍聴できますので気軽にお越しく下さい。(傍聴は市民課で受付)

平成21年 **11月27日[金]**
第4回定例会は **開会予定です。**

議会インターネット中継を実施しています

本会議の様子をインターネットでご覧いただけます。潮来市議会ホームページからアクセスしてください。

○7月～9月までのアクセス件数
録画中継 1,628件
生中継(5日間) 855件



編集後記

平成21年第3回潮来市定例会では20年度一般会計、特別会計などすべて認定され、条例改正、補正予算も原案どおり可決されました。長年続いた自民党政権から、ダムづくり中止や子ども手当、高校授業料無償化、高速道路無料化、暫定税率の廃止などのマニフェストを掲げた民主党に政権交代がなされました。国民が安心して暮らせる社会、生き生きと過ごせる社会、夢の持てる社会を構築してもらいたいものです。10月7日～8日と議会広報委員が視察研修を行いました。研修成果を生かし、親しまれる広報紙を目指し、今後も委員一同努力してまいります。

(根本又男)



議会広報編集委員会
委員長 根本 又男
副委員長 柚木 巖
委員 原 浩道
田崎 清
沼里真一郎
吉川 俊